

2学期終業式講話 「未来に向けた目標を」

全校のみなさん、おはようございます。2学期終業式のお話をします。

さて、これは何でしょう？　　そうです。丘の子フェスティバルのスローガンですね。職員室の前に貼ってあったものです。私は、毎朝学校に来たときにこれを見て、「いいなあ。」と思っていました。「どんなときでも前向きに」「希望をもって」「楽しもう」どれもとてもいいですね。私は、毎朝このスローガンを見て勇気をもらっていました。考えてくれた代表委員のみなさん、本当にありがとう。

2学期の始業式、みなさんに大切にしてほしいこととして3つのことを言いました。

「知恵と工夫」「強い意志と行動力」「仲間と支え合う心」です。

これらをすべて覚えていた人はいないかもしれませんが、この2学期、この3つにあてはまるようなみなさんの行動をいろいろ見る事ができました。少しだけ紹介します。

集会委員会の人は、3密を避けるために、放送でクイズをしました。

保健委員会の人は、みんなの心が豊かになるような取組をしています。

丘の子フェスティバルでは、どのクラスもアイデアを出し合って、楽しい企画を考えました。1・2年生もたっぷり楽しめたのではないのでしょうか。

こういった学校生活の楽しさは、みんなの「知恵と工夫」が生み出したものです。

次です。授業中にペアやグループで話し合うときには、声のボリュームにきちんと気を付けていますね。また、給食もみんなで前を向いて、黙って食べることができています。

6年生は、社会科見学のときもとても静かにお弁当を食べたり、バスの中で過ごしたりできました。さすが、最高学年。立派な態度でした。

なぜこのようにしなければいけないのか、理由もよく考えて、守らなければいけないことをしっかり守れています。これは、みんなの「強い意志と行動力」の表れです。

最後は、運動会のことです。どの学年も、みんなで力を合わせて素敵なダンスを創り上げましたね。実行委員の人がみんなをリードしたり、困っている友達にアドバイスしたりする学年もありました。応援団の人は、勝ち負けだけにこだわるのではなく、みんなでいい運動会にしようと力を合わせる事ができました。

これは、「仲間と支え合う心」があったからできたことです。

2学期、みんな本当によくがんばりました。

さあ、明日から冬休みになります。家の手伝いもしっかりして、楽しいお正月を迎えてください。難しい言葉ですが、昔から「一年の計は元旦にあり」と言います。年明けには、令和3年をどのような年にしたいか、めあてを決めてみましょう。今年は、苦しいことがたくさんありましたが、みんなはしっかりと乗り越えてきました。

「前向きに」「希望をもって」「楽しめる」目標を考えてみてください。

これで、お話を終わります。